

女性の活躍推進企業の情報発信【名古屋市】

総事業費	5,505 千円
交付金額	2,752 千円

地域の実情と課題

- 企業アンケートの結果、行政に期待する支援について、1位の「子育て支援サービスや相談窓口の周知」(38.2%)に次いで、「成果をあげている企業の具体的な取組み事例の紹介」(35.6%)、「社会全体の機運醸成」(31.1%)があげられており、広報や啓発が求められている。
- 出産と就業継続について、「職場において育児休業などの両立支援制度が整い働き続けられやすい環境が整っていれば続けていた」など、本当は続けたかった方は、約45%にのぼった。
- 子育て期と思われる30～40歳代で、1日11時間以上働いている割合は女性が約10%であるのに対し、男性は約30%となっており、家事・育児・介護などに関わりたくても関われない状況に置かれている。
- 就職する世代の女性が東京圏へ転出超過しており、名古屋圏において女性が活躍できる環境を整備することによって東京圏への転出を食い止める必要がある。

事業の特徴

「女性の活躍推進企業の情報発信」として、就職展等における女性の活躍推進企業の周知・PR、ナゴ女応援！サイトを活用したロールモデル発信及び企業アンケートを実施した。

事業の効果

女性活躍推進企業の取組みや実際に働いている職員の方の話を聞いて、就職を控える学生に対し、今後の就職活動やキャリア選択について、前向きに考える機会とすることができた。企業アンケートでは、従業員規模別、産業分類別の課題等を把握することができた。また、名古屋市男女平等参画基本計画2025の成果目標の1つである「名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度」の新規企業数は令和7年3月末時点で258社となり、着実に増加してきている。

目的・目標

- 「名古屋モデル」(名古屋市男女平等参画推進会議(イコールなごや)で各主体が女性活躍に関する課題を共有し、課題解決に向けて主体的に取り組み、検証していく仕組み)において、各主体が一体となって一層強力に女性の活躍を進めていくためには、行政自らが事業を実施することで牽引していく必要がある。
- 目標については「名古屋モデル」のPDCAの「CHECK」(効果検証)に位置付けている「女性活躍推進に係るアンケート」により検証する。
 - ①トップの女性活躍推進に関するメッセージの発信に取り組む企業の割合：50%
 - ②女性の管理職への積極的登用に取り組む企業の割合：50%
 - ③育児休業制度を利用した男性従業員がいる企業の割合：50%

本事業における目標値：女性の活躍推進に取り組む企業数274社(R7年度)
実績値：258社(R7.3末時点)

連携団体

連携団体：経営者団体、教育機関、市民団体(女性団体、男性団体等)、行政機関の全47団体

今後の課題

企業アンケートでは、女性の活躍推進を重視する企業が約7割に対し、具体的な取組みを行う企業は約3割となっており、意識はあるが具体的な取組みに繋がっていない状況が伺えた。また、従業員規模が小さい企業における女性の活躍推進の取組が進んでいない状況が伺えた。

共働き世帯の増加に伴い、家事負担の偏りが女性の活躍推進の障壁とならないよう、性別役割分担意識の解消や男性の家事・育児への参画促進をしていく必要がある。

女性の活躍推進企業の情報発信

就職展や大学生との交流会において、女性の活躍推進企業が学生に対し、各企業の取り組み等をPRする機会を提供した。情報発信やPRの効果を測り、今後の課題を整理するための企業アンケートを実施した。

就職展でのPR

「ジモト就職応援フェア」 ～名古屋市女性活躍推進企業特設コーナー～

【実施日】令和7年2月27日

【参加人数】13人

【参加企業数】3社

【アンケート】

「参加への満足度」は9割を超え、「女性の働き方について参考になった。」「プライベートも充実させられる働き方が魅力に感じた。」等の回答をいただいた。



女性活躍推進企業と大学生の交流会

【実施日】①令和6年7月12日
②令和6年10月18日
③令和6年12月9日

【実施大学】①椋山女学園大学
②名古屋市立大学
③名古屋工業大学

【参加人数】延べ313名 【参加企業数】各2社

【アンケート】

「実際に企業の方の話を聞いて、いろいろな働き方があることが分かった。」や、「最近の企業の取り組みや育児支援を知れて今後の就活の企業選びの参考になった。」等の回答をいただいた。



名古屋市女性の活躍実態調査

【調査対象】事業所母集団データベース（令和4年次ベース）における、名古屋市内所在の事業所で、単独事業所または本所・本社・本店、かつ常用雇用者数5人以上の21,992 民営事業所のうち、5,000 事業所を調査対象とした。

【調査期間】令和6年8月16日～9月9日（郵送・WEB回答）【有効回答数】1,844 件（有効回答率36.9%）